



2021/09/11-12

Super GT Rd5 SUGO Race Report

General Comments:

GT500車両でSUGOを走るのは初めてだった事もあり、今大会に向けていつも以上に沢山の準備をする必要がありました。まずは、出だしからの流れが非常に大事なので、くだらないミスをして時間を無駄にしないよう注意して取り組みました。

Qualify : P3

ライバル勢はサクセスウェイトが重くなっていたため、我々はフリー走行の出だしもよく、上位争いが出来る程のスピードがありました。予選に向けてのセットアップも順調に進み、占有走行では2番手のタイムでしたので、そのままの流れを引き継ぐため、今回のQ1も前回同様自身が任される事となりました。SUGOは1周が短いため、ワンミスが命取りになります。全てをしっかりとまとめ上げなければ、Q1を通過する事は難しいため、走行前に沢山のシミュレーションを重ねました。

いざコースインしアタックに入ると、想像以上にFrタイヤを温める事が出来ず、Sector1でタイムロスをしてしまいました。ですが、それでも何とかSector2,3,4を良いタイムで潜り抜け、Q1を5番手で通過し、Q2の松下選手に繋げる事が出来ました。

そして、Q2に向け若干セットアップを変更し、松下選手も懸命に攻めた結果、Q2を3番手で終える事が出来ました。決勝に向けて優勝争いが出来る位置からのスタートとなり、非常に良い予選結果となりました。

300km Race : Finished P1

第1スティントは松下選手が担当しました。スタートして3位を守りながら周回を重ねていました。徐々に、2番手の#16 MUGEN NSX-GTのペースが落ち始め、オーバーテイクを仕掛けましたが、中々抜き切るところまで行けず断念する事になりました。また、この隙を見て#17 ASTEMO NSX-GTが松下選手をT4でパスしたため、一時は4位まで順位を落としてしまいました。

しかし、ここから松下選手の走りは根性の走りに変わります。1度#17 ASTEMO NSX-GTに抜かれてしまいましたが、数周後に抜き返してくれました。さらに、どんどんペースが落ちてきた#16 MUGEN NSX-GTまでも追い抜き、2位まで順位を上げる事が出来ました。星野監督も感情が溢れる程大喜びしていました。そして、松下選手は34周を粘りの走りで走り切り、2番手でPit INし自身に交代しました。アウトラップは死に物狂いで攻めました。一時は#17 ASTEMO NSX-GTと接近しバトルになりましたが、何とか抑えきり2番手復帰出来ました。レース中はSCやFCYなども出たため、自身で作ったギャップがリセットされる瞬間もありましたが、レース中盤にはトップを走っていた#8 ARTA NSX-GTがドライブスルーペナルティを課せられてしまった事には自身も非常に驚きました。この結果、我々#12はトップに立つ事が出来、SCとFCYが解除された後もライバルに8秒以上の差をつけて、無事トップでチェッカーを受ける事が出来ました。



！初優勝！感謝！

スポンサーの皆様、いつも応援して頂きありがとうございます。
GT500で初走行となったSUGO戦はなんと優勝する事が出来ました。
また、自身もSGTで初優勝を飾る事が出来、ここまで応援して頂いた皆様には
本当に感謝しております。

僕は2013年に1度レース界から離れ、「もったいない、人生をかけてもう1度
戻ってこい！」と色々な方々に言って頂き、「よし、まずはGT500に乗って
優勝するぞ！」とターゲットを決めていました。ここまで本当に皆様には
いつも沢山支えて頂き、やっとGT500で優勝する事が出来ました。
ハンドルを握るのではなく、居酒屋の厨房で包丁を握ってアルバイトを
していた僕がここまでこれたのも、本当に皆様のお陰です。僕はドライバー
としての技量は普通ですが、皆様に支えられ、そして恵まれて頑張っていると、
いつも実感しています。本当に有難うございます。

これからも、今回の結果に満足せず日々努力を重ね、自分の人生の
限界を探って追い込んでいきます。次戦のオートポリス戦もGT500で初めて
走りますので、しっかりと準備を進めていきます！
引き続きよろしくお願い致します！

